

# フォルクスワーゲン 1600

**ヤナセ**

株式会社 ヤナセ  
フォルクスワーゲン事業部  
東京都港区芝浦一丁目6-38  
〒105 TEL.03<452>4311・代表

改良に改良を重ねられたフォルクスワーゲン1600  
性能、信頼性、耐久性すべてについてこれほど確かな車を  
みつけることはむずかしいでしょう

しかし—フォルクスワーゲンは休むことを知りません  
改良はこれからもまだまだ続くのです



1,700万台の信頼





いちだんと美しくなってデビュー!





ちょっとごらんになるだけで、もうお気づきでしょう。VW1600がいっそう魅力的になりました。フロントエンドが、ぐんと長くなりました。ものさしで計れば、まさにたっぷり12センチは長くなっています。全体のシルエットをほっそりとひきしめ、スポーツカーを思わせる美しさです。そしてバンパーも変わりました。これらの改良は、車をもっと美しくするためだけでしょうか。いえいえ、フォルクスワーゲンのやり方をもっとよく理解していただきたいものです。確かに、12センチ長く

なったので、VW1600は、いちだんと美しく見えます。



しかし、もっと大切なことはVW1600が、より安全な車になったということです。

VW1600の車内は、安全室たよう設計されています。

車のフロントエンドとリアエンドは、つぶれる部分になっているのです。つぶれやすいほど、安全な車なのです。新しい巾の広いバンパー、これも新たについた安全装置の一つです。衝撃吸収式バンパーとよんでいますが、そ

の名の通り、安全を守るためで、けっして飾りではありません。ライトも変わりました。いっそう大きくなったのにお気づきでしょう。リアのコンビネーションランプには、バックアップライトも組みこまれました。これなら、誰も見逃すことはありません。これらの改良はVW1600をより魅力的に、そして安全なものにするためなのです。

# 大きくなったトランクルーム、豪華になった室内



フロントエンドが12センチも長くなってVW1600がより安全に、しかも魅力的になっただけではありません。VW1600がさらに使いやすく、実用的になりました。フロントのトランクルームは、より大きくなり、0.23立方メートルもの容積にひろがりました。リヤのトランクルームを合わせると、ファストバックのTLEモデルでは0.52立方メートルになります。(ノッチバックの場合は0.43立方メートルです)

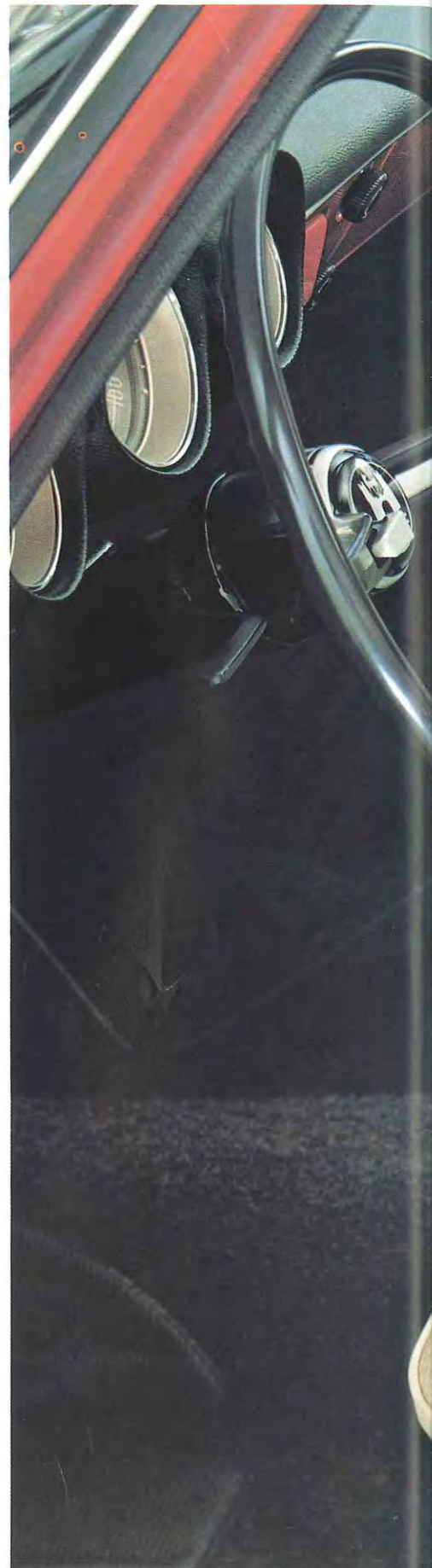
トランクルームはフロントもリヤも外からはあけられません。後部のトランクルームのリリースは、ドアピラーに、前部トランクルームのリリースはグローブボックスの中にあります。

あなたの持っている鍵は二つでなく一つで充分です。鍵を失うとしても、一つですむというわけです。

VW1600で、もうひとつお気づきになることは、室内の豪華なインテリアと装備です。

これは決して目新しいことではありませんが、あまり立派にできているので、つい一言申し上げておきたかったのです。室内にびったり敷きつめられたカーペット、電気時計、安全室内ミラー、緊急警告灯、バックレストの安全ロックなど、標準装備は、ちょっと数えきれないほどです。

どのVW1600もスタイルは斬新、装備はデラックス、まさにフォルクスワーゲンそのものです。







# けって変わらない、所もあります



「時が証明する」という言葉があります。車の仕上げこそ時が証明するというよい見本になりそうです。どの車も新車の時は文字通り、どこもかもピカピカ、塗装は立派だし、クロームはキラキラ、装飾もきらめくばかりです。しかし、3年後に同じ車を、ごらんになると、その車のほんとうの値打ちを時が証明しています。新車を、新車らしく見せることは簡単です。しかし、何年か使った後でも、新車のように見せるようにはじめからつくるのは大へんなことです。これこそフォルクスワーゲンの願いなのです。それでは、

フォルクスワーゲンのやり方のちょっとしたアイデアの一例をお目にかきましょう。まっ先に「時が証明する」のは、車の塗装です。VW1600は、まず下塗りペイントにひたされ、そしてその上から三重の塗装がほどこされます。一度塗装がすむと、次の塗装にかかる前にもう一度、念入りに磨かれます。この、磨き上げはとても大切なことです。汚れやシミはどのようにしてつくのでしょうか。それは汚れた空気中で起こるのです。だから、塗装工場の空気は、清浄でなければなりません。現在、VW1600が組み立てられ、塗装されるフォルクスワーゲンの工場は、田



園の真中にあります。だから室気は十分に清浄といってもよいかも知れません。ところが、どうして、塗装工場に空気を送りこむまでが、たいへんです。見た目にはきれいに見える空気が、フィルターにかけられ、暖められ、またフィルターを通り、冷却されウオーター・カーテンに吹きつけられ、再びフィルターを通り、調流器にぶっつけられ、またフィルターに、そして塗装のための適温に暖められるというわけです。空気だけでもこれだけの苦労があるのです。だから、実際に塗装の作業についての努力は、まさに苦痛そのものといってよいほどです。

VW1600が何年も野ざらしにしたままでも、少しもツヤを失わないのは、何の不思議でもありません。塗装の仕事以上に、もっと大切なことがあります。車の検査です。フォルクスワーゲンの工場には、8500人の検査官が常駐しています。彼等は、すべての車の各部分を何一つ見逃さず検査することだけが仕事なのです。そしてただ一人の検査官でも“NO”といえれば、答えは“NO”なのです。一部品が完全でなければ車は、まるごと不合格なのです。

# VW1600ほど信頼性、高性能、耐久性のある車はありません そして、その先進性においても抜群です

ところで、VW1600の走る装置についてご説明しましょう。

まず、シャシーから始めましょうか。

VW1600は、四輪独立懸架装置を装備しています。一方の車輪が、穴ぼこにはまっても、あるいは岩の上ののりあげても、もう一方の車輪には何の関係もないのです。車輪は衝撃を吸収し、なめらかに走ります。その結果、VW1600の4つの足は、どんな道を走っているときでも、

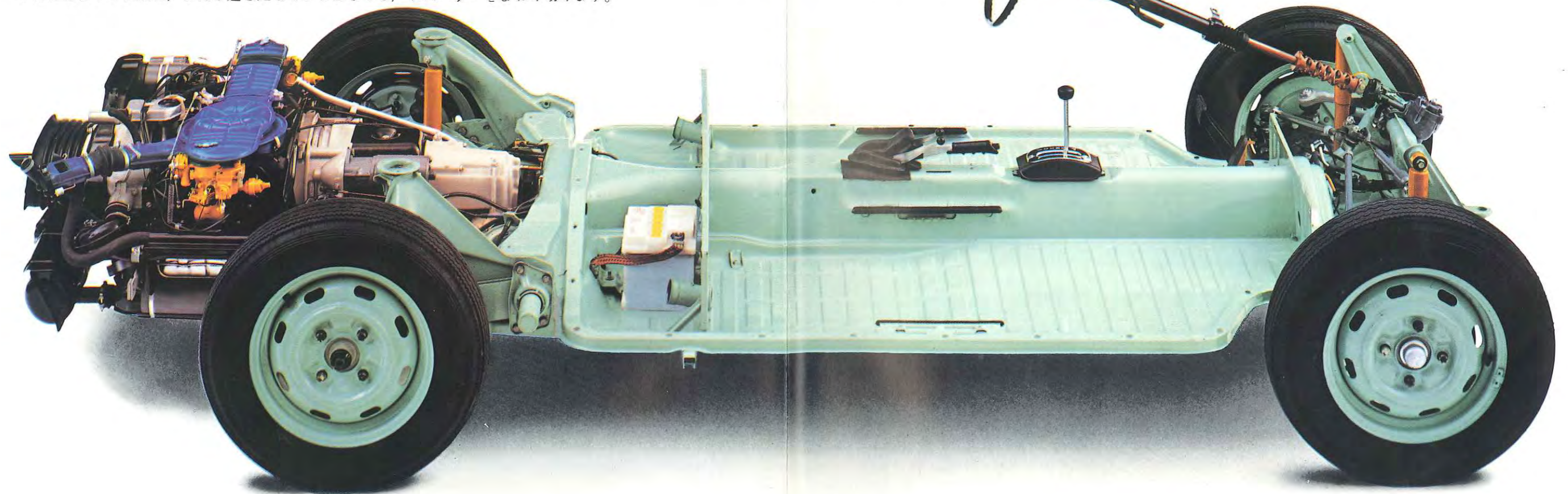
つねに地面をがっちりとらえているのです。しかも、VW1600の四輪独立懸架装置は、今市販されている車の中で、もっとも進歩したもの、つまりダブルジョイントのセミトレーリングアームのリアアクスルです。それはとてもぜいたくで高価な部品です。じっさいに、この車のハンドルをおとりになれば、その差がはっきりと感じとっていただけます。VW1600は、まるでサラブレッドのようにコーナーをまわり切ります。

さて、車のもう一つの大切なポイント「安全」について考えてみましょう。

VW1600は、まさに安全な車、法規に定められた以上に安全な車です。セーフティ ステアリン

グコラム、二回路式のブレーキシステム、埋込式の安全ベルトのアンカレッジなど安全への配慮は数え切れないほどです。

安全性についてもフォルクスワーゲンは中途半端なことをしないのです。



# まったく、新設計のフルオートマチック

VW1600はじつにスムーズな車です。その中でも最もスムーズな車は、まぎれもなく、フルオートマチックの車です。広い世の中には、まだオートマチックトランスミッションを敬遠なさる方がいらっしやいます。しかし、オートマチックのもたらす利点をよく考えると、必ずしもそれは賢明なこととはいえません。フルオートマチックになされば第1に、あなたの手間を楽しみます。

あなたのお宅から会社まで、一日何度ギヤチェンジするか、

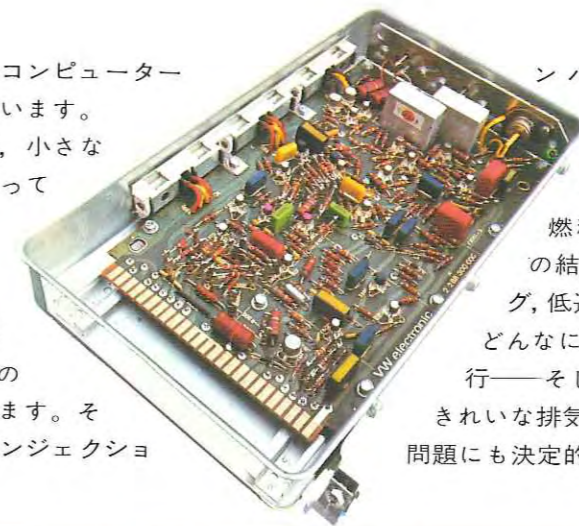


数えてみれば、フルオートマチックのおとくな点が、すぐおわかりになります。

第2に安全です。なぜなら、ハンドルはいつでも両手で握ることができ、道路に注意を集中できるからです。フルオートマチックがご年配の奥さまやお嬢さま専用などという考えは、もう時代おくれというもの——疾走するレーシングカーでさえ、今日では数知れないほど、オートマチックになっているのです。オートマチックこそ、まさに時代の花形というものです。

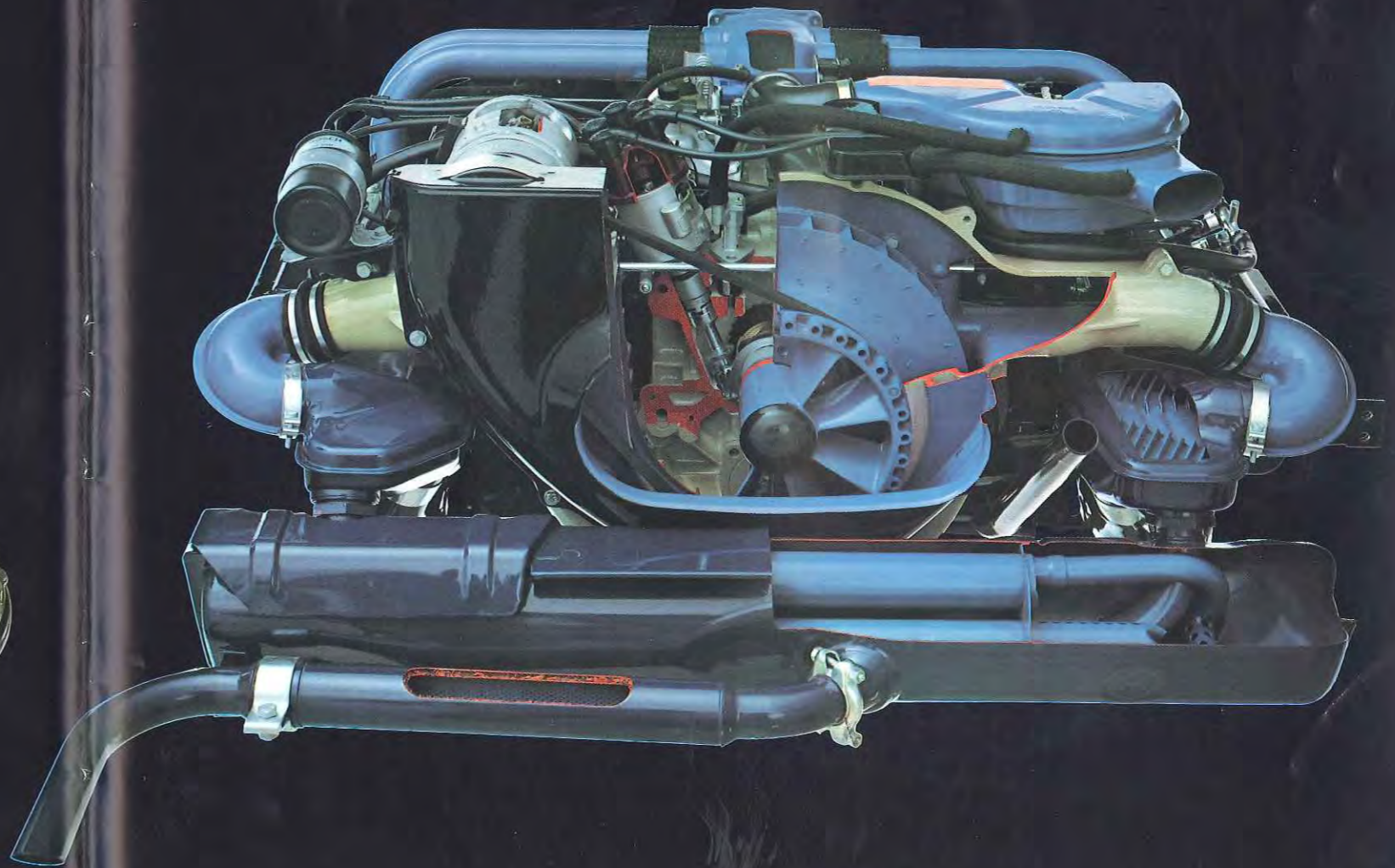
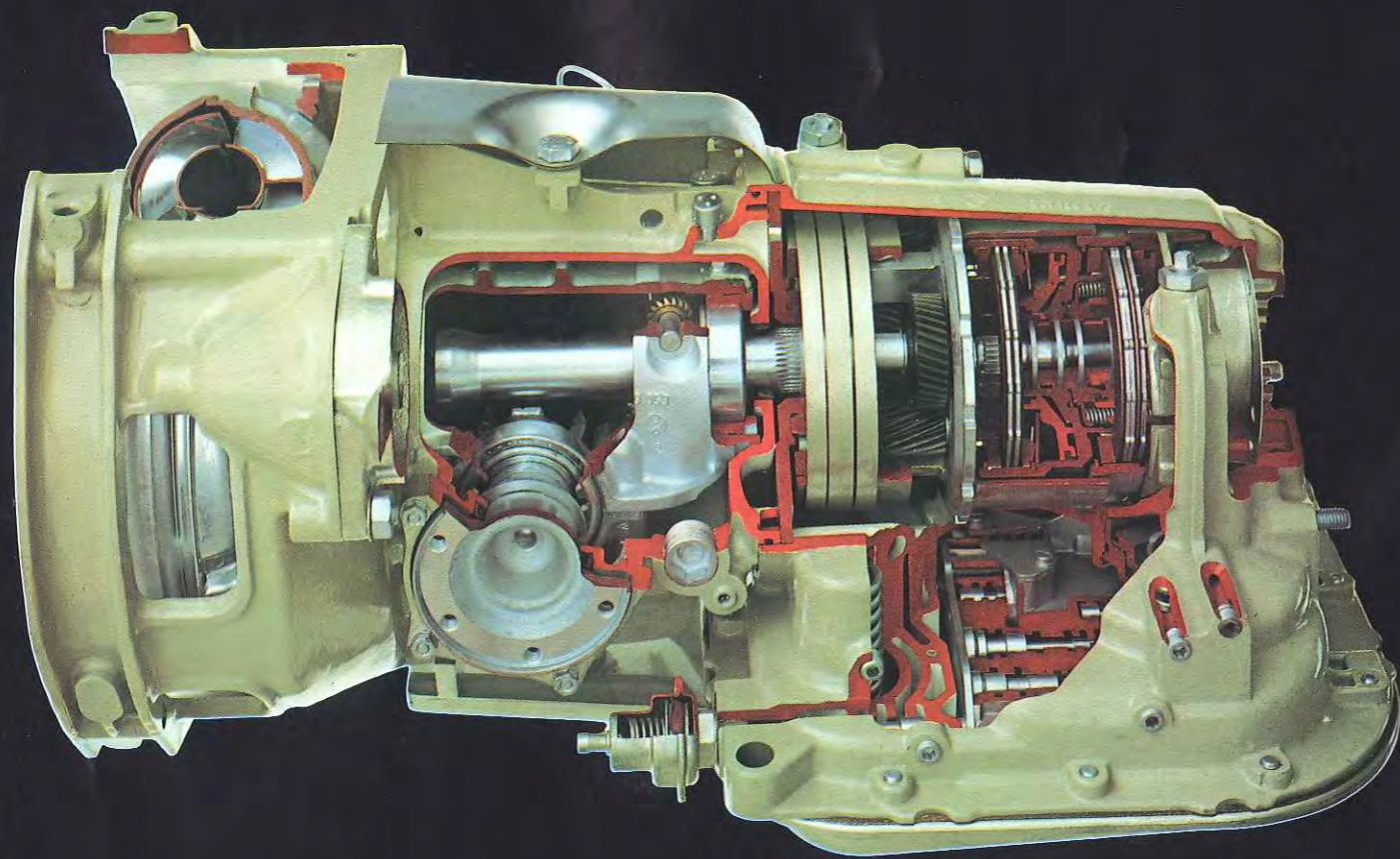
# コンピューターつき燃料噴射エンジン

VW1600LEとTLEモデルは、コンピューター付の燃料噴射エンジンを装備しています。ツインキャブレターのかわりに、小さなコンピューターの魔法の小箱をもっているというわけです。エンジンのあらゆる状況を示すセンサーがコンピューターに伝えられます。コンピューターは一瞬のうちにそのセンサーを計算、次のストロークに最適な燃料を計算します。そしてもっともよいタイミングにインジェクシ



ンバルブが開き、シリンダーに正しい容量のガソリンが送りこまれるという仕組みです。

つまり、エンジンにはいつも最適量の燃料が送りこまれるということです。その結果、静かな発進、滑らかなアイドリング、低速からも、高速からも一気に上る加速、どんなにこんだ街中でも、いつもスムーズ走行——そして、もっとも大切なことは、とってもきれいな排気ガスです。VW1600は、重大な社会問題にも決定的といえる答えを出したのです。



# ニューVW1600LEノッチバック



風格あふれる高級セダンVW1600LE ノッチバック。  
たくましい、空冷リアエンジンを搭載。フォルクスワー  
ゲン独自のコンピューター制御燃料噴射低速回転エンジ  
ンは、タフで長持ち、信頼性は抜群です。  
(同じエンジンが、ファストバックのTLEセダンにも  
搭載されています)

フォルクスワーゲン1600LEセダンは、快適なファミリ  
ーカー。室内は広々としています。装備もいたれりつく  
せりです。  
たとえば、セパレートのフロントシートは、49通りにも  
アジャストできます。このシートで、長距離ドライブに

であれば、背中や腰が痛くなるようなことはありません。  
換気効果のよいフレッシュ エア ベンチレーション シ  
ステム。室内にはいつも、新鮮な空気が流れます。またリ  
ヤシートの足元にも暖気の吹出口があります。ですから、  
リヤシートの乗客も、この車でなら足元が冷えることは

ありません。こんなことは、たいしたことではないとお  
考えかもしれませんが。しかしこのような行届いた設計が、  
ドライブの楽しさを、よみがえらせるものです。  
こんなぜいたくな装備がはじめからついています——  
つまりすべて標準装備なのです。



# ファストバックのVW1600TLE



スポーティなムードにあふれる魅力的なこの車、しかし、その美しいラインに、だまされないでください。VW1600ファストバックは徹頭徹尾、ファミリーカーなのです。酷使され、長年にわたってあなたに忠誠を尽く

すことは、ノッチバックのLEモデルとかわりありません。乗心地のすばらしさもLEと同じ。快適そのものです。そして装備のぜいたくさも。ガラスが曲って外開きするクォーターウィンドー、ドアポ

ケット、リヤシート用にもう一つ灰皿、リヤシート左右のアームレスト、埋め込み式のセンターアームレスト。エンジンを始動すれば、自動的にスイッチのされるパーキングランプ、ハーフリングホーン。クロームメッキの

エキゾーストパイプ。これらのぜいたくな装備がすべて標準装備です。最後に、他のVW1600セダン同様、このファストバックのTLEモデルの仕上げの美しさはまさに完璧——フォルクスワーゲンの名にふさわしいものです。





# VW1600Lバリエーション



スケールの大きいレジャーが楽しめる——そしてビジネスにも一役も二役もかってでる。それならフォルクスワーゲン 1600Lバリエントはいかがですか。

5人がゆったり座れる室内。そして、荷物がたっぷり積めるスペース。これだけでも、あなたにとって、この車がどんなにお役にたつかご想像がつくにちがいありません。

そうです。もし、あなたがハンターなら、鉄砲やいろいろな道具を満載、そして愛犬も乗せて——。golferなら、皆んなのバックをいっぱい積んで——。スキューバダイバーなら、ウェットスーツやアクアラングや水中ガンをのせて——家族やお仲間と大きく楽しんでください。

お仕事にも使いたいとお考えなら、これ以上、風格あふれる商用車は他にないでしょう。リヤ・シートの後に0.7立方メートルのラゲージスペース、さらにリヤのバックレストを倒すと1.2立方メートルもの、大きな大きなスペースが広がります。さらに、他の車ならエンジンが占領しているフロントフ

ッドの下にも0.23立方メートルのトランクルームがあります。荷物がいっぱい詰める——これが、他のVW1600とのいちばんのちがいでしょう。このモデルは、いまや世界中で人気上昇中。世界中に、780,690人もファンがいらっしゃいます。あなたも、つぎのファンになりませんか。



# 世界一の車には、世界一のサービスがついています

フォルクスワーゲンはとてもよく走る車です。VW1600ももちろん例外ではありません。特別の修理や、大きな手を加えずとも、10万キロ、15万キロは軽く走ります。その理由は、車をつくる技術が優秀で、車そのものの性能や耐久性がズバ抜けている点にあります。でもそれだけではありません。修理や整備のサービスが行き届いている、パーツがつねに十分に用意されていることも、車の性能や車をつくる技術と同じくらい大切なことです。

フォルクスワーゲンにとって、車とサービス、パーツはまったく一緒のものです。だから世界中どこへいっても、フォルクスワーゲンの走っている所には、かならずサービスとパーツの用意があるわけです。

世界中でもっとも信頼されている車にふさわしい、ゆきとどいたフォルクスワーゲン サービスとパーツ、それはあなたがVW1600にお乗りになった時にも、ついてくる大きな特典です。

## VW Diagnosis



# フォルクスワーゲン1600シリーズ

## 性能・技術・寸法諸元表

# 標準装備

	VW1600LE	VW1600TLE	VW1600Lバリエーション
エンジン	空冷4気筒、水平対向型、リヤエンジン		
シリンダー容積	1584cc	1584cc	1584cc
ボア×ストローク	85.5×69mm	85.5×69mm	85.5×69mm
圧縮比	7.7:1	7.7:1	7.7:1
最大出力(SAE)	65馬力/4600回転	65馬力/4600回転	65馬力/4600回転
最大トルク	12.0kg-m/2800回転	12.0kg-m/2800回転	12.0kg-m/2800回転
電気系統	12ボルト/45アンペア	12ボルト/45アンペア	12ボルト/45アンペア
ブレーキ 前/後	ディスク/ドラム	ディスク/ドラム	ディスク/ドラム
燃量タンク容量	40ℓ	40ℓ	40ℓ
全長	4375mm	4375mm	4375mm
全巾	1640mm	1640mm	1640mm
全高	1470mm	1470mm	1470mm
車両重量	980kg(1000kg)	995kg(1015kg)	1000kg
ホイールベース	2400mm	2400mm	2400mm
トレッド 前/後	1315/1325mm	1315/1325mm	1315/1325mm
最低地上高	210mm	210mm	220mm
タイヤサイズ	6.00-15-4PR	6.00-15-4PR	6.00-15-4PR
最高巡航速度	135km/h(130km/h)	135km/h(130km/h)	135km/h
燃料消費量(※)	11.2km/ℓ(10.3km/ℓ)	11.2km/ℓ(10.3km/ℓ)	11.0km/ℓ
※燃費は、半荷重で平坦路を最高速度の3/4の一定速度で走った時の値から10%を引いたもの。 ( )内の数値は、フルオートマチックの場合。			
トランスミッション	マニュアル：フルシンクロ 4段ギヤボックスとデファレンシャルで後輪を駆動。 フルオートマチック：ハイドロダイナミック トルクコンバーターとオートマチック3スピード、エピソードリックギヤのコンビネーションによるフルオートマチックトランスミッション。		
		マニュアル	フルオートマチック
	1速	3.80:1	65:1
	2速	2.06:1	1.59:1
	3速	1.26:1	1.0:1
	4速	0.89:1	
	後進	3.61:1	1.8:1
	最終減速比	4.125:1	3.67:1
シャシー	フロント・リヤアクスルともトーションバー付独立懸架、油圧ショックアブソーバー、フロントアクスルにはスタビライザー、リヤアクスルには、ダブルジョイントリヤアクスルが標準装備。		

- トリム モールディング
- ウインドー トリム
- ロック付タンク フラップ
- 通風用三角窓
- プラスチック ヘッドライニング
- ヘアコード カーペット
- 49通りに調節のできるフロントセパレートシート
- セーフティバックレスト ロック
- セーフティドア ロック
- セーフティドア ハンドル
- 防眩室内ミラー
- フレッシュエアベンチレーションシステム
- リヤシートの足もとにヒーターの吹出口
- 2つのサンバイザー
- フロント同乗者用グラブ ハンドル
- 吊皮左右2本
- コートフック左右2本
- フロント、リヤに灰皿
- セーフティベルト取付用スクリュータイプマウンティング
- 圧縮空気式ウインドーワッシャー
- 電気時計
- ヘッドライトフラッシャー
- 2スピード自動停止式ワイパー
- 緊急警告灯
- ドア連動のルームライト
- ノンリピットロック付スタータースイッチ
- 熱線入りリヤウインドー
- 外開式リヤサイドウインドー(VW1600Lバリエーションの場合は、外開式セントラルサイドウインドー)
- ドアポケット2個
- アームレスト左右2個
- リヤシートの中央に埋め込み式のセンターアームレスト
- コンピューター付フェUELインジェクションエンジン(除VW1600Lバリエーション)
- ダブルジョイントリヤアクスル
- 2回路ブレーキシステム用故障警告灯
- ヘッドレスト付フロントシート
- バックアップライト2個
- 白タイヤ
- ナショナルカーラジオ

フォルクスワーゲンは全世界140ヶ国に輸出されています。そして交通法規や細かい仕様の規定は、国により異なります。ですから、その国によって、販売されるモデルや装備、仕様諸元は、このカタログ記載のものとは異なることもあります。フォルクスワーゲンのモデル別装備、仕様についての詳細は、お近くのフォルクスワーゲン販売店にお訊ねください。